令和7年度事業計画

シルバー人材センターは、地域の日常生活に密着した「就業機会の提供」と ともに、高齢者がボランティア活動をはじめとする社会参加・社会貢献を通じ て、健康で生きがいのある生活の「生涯現役社会」の実現と、地域社会の福祉 の向上・活性化を目指しています。

全国のシルバー人材センターでは、安定的な事業運営のため、会員の継続的な拡大に取り組むことが喫緊の課題となっています。

当センターでは、平日の入会相談の他、入会説明会を 2 ヶ月に 1 回の開催から随時開催に変更し、1月から3月の新入会員会費減免制度など、積極的な入会促進、退会抑制を図って参りましたが、令和6年度末会員数は前年度と比べ減少となっています。

また、フリーランス法施行に伴う契約方法の変更とその対応、そのシステム 改修等に新たな対応が求められています。業務の効率化を図るため、デジタル 化を推進する必要があります。

そして、現行制度の今後の改正に対応しながら、効率的に事務処理を行うため、事務職員のスキルや事業運営能力を高めることが必要です。

これらの様々な課題や社会情勢の変化に対応するため、仕事の質とセンターの理念である「自主・自立・共働・共助」に基づいた地域社会への貢献への意識を高めながら、会員とセンター役員・事務局が一丸となって、地域で働くシルバーの活動拠点として、地域社会の活性化を図りながら関係機関と連携し、加入促進と会員の増強、就業率の向上、契約金額の拡大、安全管理体制の確立など着実に実施していくことにより、シルバー事業のさらなる発展・拡充を目指します。

令和7年度の基本方針及び事業計画を次のとおり定めます。

1 基本方針

- (1) 新入会員の加入促進と会員の増強
- (2) 会員の増強、就業率の向上、契約金額の拡大、安全管理体制の確立という重点 課題を踏まえた執行体制の充実と事業の維持拡大
- (3) 広報活動の充実と事業の普及啓発活動の推進
- (4) 会員の適性に合った仕事の提供と適正就業の推進
- (5)安全管理対策の推進と健康管理
- (6) 独自事業の維持・拡大と、新たな事業の創出
- (7)派遣事業の拡大及び家事援助事業の体制強化
- (8) 研修による接遇や技能等の能力開発の促進
- (9)活力ある地域社会の創造に向け、地域貢献活動への積極的参画
- (10) 事務局運営の効率化、個人情報保護等への対策の強化、会員のデジタル機器の 利用促進に向けた支援

令和7年度事業計画

	項目	実 施 事 業	対 策(取 組)
1	会員増加	入会説明会	• 随時
		広報等への会員募集	・不足している職種の掲載・掘り起こし
2	就業安全対策	職種班打合せ会議	・職種班打合せ 年2回
		就業に関する研修会の開催	・剪定講習会 年1回・草刈講習会 年1回・襖障子講習会 年1回
		女性会員の活動躍進	・交流会 年 1 回
		独自事業の推進	• 刃物研ぎ 年 1 回
		安全•適正就業	・交通安全講習会 年1回・パトロール実施 年2回・健康体操講習会 年1回・就業内容等の指導・助言
		就業開拓事業	・就業先の拡大(高齢化に対応した就業先の開拓活動)
3	公益法人運営	運営体制	・事務局職員の全シ協・県連合・ 法人協会・外部への研修参加
		業務執行の整備	 ・関係書類の適切な管理・保存 ・制度改正、デジタル化への対応 ・適正な会計処理 ・職員のキャリアアップ(資質・事業運営能力の向上) ・個人情報に関する研修(年1回) (役職員、理事・監事)
		定時総会	•6月開催 年1回